

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2004-538504 (P2004-538504A)

【公表日】平成 16 年 12 月 24 日 (2004.12.24)

【年通号数】公開・登録公報 2004-050

【出願番号】特願 2003-515895 (P2003-515895)

【国際特許分類】

G 0 2 B 6/26 (2006.01)

G 0 2 B 26/00 (2006.01)

H 0 1 L 23/02 (2006.01)

H 0 1 L 27/14 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 6/26

G 0 2 B 26/00

H 0 1 L 23/02 F

H 0 1 L 27/14 D

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 5 月 24 日 (2005.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光マイクロメカニカルデバイス用のパッケージにおいて、
 基板の第 1 面に 1 つ以上の光マイクロメカニカルデバイスが設けられるダイであって、
 該第 1 面にダイ基準面を有するダイと、
 前記ダイの第 2 面に取付けられるツーリングフィクスチャと、
 開口部および該開口部の近傍のパッケージフレーム基準面を有するパッケージフレーム
 であって、該パッケージフレーム基準面に前記ダイ基準面を支持し、前記光マイクロメカ
 ニカルデバイスを該開口部内に配置するようになっているパッケージフレームと、
 前記開口部に隣接して終端する 1 つ以上の光接続部位置合せ機構と、
 前記光接続部位置合せ機構に配置され、1 つ以上の前記光マイクロメカニカルデバイス
 に光学的に連結される 1 つ以上の光相互接続部の末端と、
 を具備することを特徴とするパッケージ。

【請求項 2】

光マイクロメカニカルデバイスをパッケージングする方法において、
 基板の第 1 面に 1 つ以上の光マイクロメカニカルデバイスが設けられるダイであって、
 該第 1 面にダイ基準面を有するダイを用意し、
 前記基板の第 2 面にツーリングフィクスチャを取付け、
 開口部および該開口部の近傍のパッケージフレーム基準面を有するパッケージフレーム
 であって、該パッケージフレーム基準面に前記ダイ基準面を支持し、前記光マイクロメカ
 ニカルデバイスを該開口部内に配置するようになっているパッケージフレームを用意し、
 前記パッケージフレーム上の 1 つ以上の光接続部位置合せ機構であって、前記ダイ基準
 面が前記パッケージフレーム基準面に係合するときに、前記ダイ上の対応する光マイクロ
 メカニカルデバイスに対して位置合せされるように配置される光接続部位置合せ機構を用

意すること、
を特徴とする方法。